

令和6年度がスタートしました 南関四小は白寿を迎えます！

令和6（2024）年度がスタートしました。今年も学校だよりをお届けします。

南関四小の歴史をひもとくと、古くは明治6（1873）年に公立小学校が設置されたようですが、大正14（1925）年に2小学校が合併し、現在地に校舎2棟を新築移転してから、今年で99年になります。何度か呼称は変更されましたが、昭和30（1955）年の町村合併により現在の「南関町立南関第四小学校」になりました。この年に制定された校歌の通り、児童数は500人を超えていました。

来年度は100周年を迎えますが、今年が99年目、人間でいうと白寿のお祝いの年です。今年一年を大切に過ごしていきたいと思えます。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。

就任式 始業式

4月8日（月）に、就任式と始業式で新年度が始まりました。就任式では4人の新しい職員が加わり、職員数は総勢18人になりました。職員一同、今年も子どもたちを守り、伸ばす教育活動に取り組んでまいります。



就任式に引き続き、始業式です。転入した児童や職員とともに新しい始まりを迎え、進級してやる気がみなぎっているようで、心地よい式になりました。始業式で子どもたちに次のような話をしました。

進級した学年に誇りを持って、この一年を過ごしてほしいと思えます。そして、今年もみんなで3つの力をつけていきましょう。

- ① 表現する力 人の話は目、耳、心で聴いて、考えよう。それをきちんと話そう。
- ② つながる力 自分も相手も大切にしよう。自分のため、相手のため、みんなのため。
- ③ やりとげる力 あと少し、あと少し。集中してやりとげよう。

今年が南関四小ができて99年目です。この大事な1年間、いろんなことに一生懸命になりましょう。「一生懸命はカッコいい」一生懸命は周りを勇気づけるし、周りから応援されます。

今年も、みんなで一緒に、自慢できる南関四小を作っていきます。

春の雨のそぼ降る中、穏やかな気候とも相まって、温かい出会いの時間になりました。78人の子どもたちと18人の先生たちで、南関四小を盛り立てていきます。

ようこそ 8人の新入生！ 南関四小の新しい仲間です

4月9日（火）に、ご来賓と保護者の皆様のご列席のもと、新1年生8人を迎えて入学式を行いました。今年が平成31（令和元）年以来の全校児童参加による入学式になりました。ご来賓や保護者の皆様と在校生に見守られて、新入生も立派に式に参加できました。



式辞では、「あいさつ・ともだち・いのち」を大切にしてほしいと話しました。

新入生は初めての場所、式に緊張していましたが、式が終われば南関四小の一員です。早く小学校生活に慣れて、いろんな体験を通して成長していってくれることを期待しています。

